



国際交流フェスティバル「ぺあせろべ2024」を開催しました！

ぺあせろべ実行委員会(広島支部) 吉谷 勝美

令和6年10月6日(日)に中央公園(広島城護国神社前広場)において「ぺあせろべ2024」を公益事業として開催しました。参加者の皆さんは、さまざまな国や地域の遊びや文化の紹介、世界の食や民芸品の販売、外国の方との交流コーナー、音楽、ダンス等のステージ発表など、見るだけでなく体験しながら楽しんでおられました。

今回は広島城に近いこともあり、海外の観光客も多く立ち寄っていただき、より国際色豊かなフェスティバルとなりました。和太鼓などは実際に叩いてもらうなど、日本文化にも触れることが出来て、喜んでおられました。

建築士会としては、令和6年6月17日に「災害時における避難所間仕切りシステム等の提供に関する協定書」を広島市、NPO ボランティア・アーキテクト・ネットワークと3者で締結したことから、避難所等に設置する予定の「紙管による間仕切り」の組み立てや展示を行いました。



青年部のブースでは、2つの企画を用意しました

ひとつは「テンセグリティ構造ワークショップ」です。テンセグリティとは、引張材と圧縮材のバランスで成り立つ構造で、宙に浮いているような見た目を持ちます。今回は、長さ4mの木材を圧縮材に使用したオブジェとテンセグリティ構造で成り立つ椅子を作って展示しました。また、ワークショップとしてオブジェ縮小版や椅子の作成を行いました。



もうひとつは「建築士ビール」です。味のデザインを青年部で考えて、実際に作るのは福山市にある備後福山ブルーイングカレッジさんにお願しました。建築士ということでレンガ調をイメージし、また広島のカラーである赤を基調としたレッドエールとしました。副原料でナツメグとシナモン、ハチミツを使用してスパイスの効いた飲みごたえのある感じに仕上がりました!! (写真は、ラベルを3種類用意したため3本並んで写っており、味は一緒)



客入りはというと、チラシまで作って集客したにも関わらず、どちらのイベントも客足はいまいち伸びず…、残念な感じでした。来年はもっと考えなければいけないと思います。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました!

(青年部会部長 弘永佑太)

ぺあせろべ2024に参加して

今まで女性部会で続けてきた被災地支援屋台として、能登半島支援をテーマに屋台を出しました。石川県や富山県のお酒3本とホタルイカをメインとした海鮮おつまみです。また、栄花さんが今まで改修工事を行った古民家から出てきた食器などの古道具を売るので出店しました。なかなか昭和の香りのするいい感じの食器が、全て100円でした。合わせて、女性部会で行ってきたインテリアシーズの報告をパネル展示で行いました。店主がそれぞれあきこということもあり、「居酒屋あきこ」と「古物商あきこ」と銘打って小商いをさせていただきました。結構盛況で、皆さんの吹き溜まりスペースとなり、集まった皆さんで和気あいあいと話が盛り上がりました。無事全てのお酒が売れ、些少ですが能登半島に寄付できることになりました。売り上げに貢献してくださった皆様、ありがとうございました。

(女性部会部長 福馬晶子)





キリン舎(左)とシマウマ舎(右)

表紙写真について

安佐動物公園キリン舎・シマウマ舎

- 発注 / 広島市
- 設計・監理 / 中電技術コンサルタント株式会社
- 施工
 - 建築工事 / 広電建設株式会社
 - 電気設備工事 / 株式会社司電工社
 - 空調設備工事 / 有限会社モスト
 - 衛生設備工事 / 有限会社モスト
- 概要
 - 所在地 広島市安佐北区安佐町
 - 敷地面積 513,735.00㎡
 - 建築面積 キリン舎:270.85㎡ シマウマ舎:289.72㎡
 - 延床面積 キリン舎:300.93㎡ シマウマ舎:309.88㎡
 - 構造・規模 キリン舎:RC造2階建て シマウマ舎:RC造2階建て
 - 工期 設計 令和2年10月~令和3年11月
 - 工事 令和5年2月~令和6年3月



キリン舎



シマウマ舎

安佐動物公園は、開園から40余年が経過し、施設の老朽化が著しいことから、平成27年度に策定された「広島市安佐動物公園再整備基本計画」に基づいてリニューアル工事を行うこととしている。本工事は、第1期整備区域となるアフリカ平原とその周辺の再整備として、アミメキリンおよびグラントシマウマの獣舎を建替整備したものである。

今回工事としては、放飼場の整備、動物の引越し、既設獣舎の解体までで区切りとなるが、引き続き行われる新獣舎建設および周辺整備を経て第1期整備区域の完成を迎える。

アフリカエリア整備のコンセプト「動物の生息地ごとの特色を強めた演出により、来園者が世界の大陸を探訪しながら動物の生態を楽しむ空間をつくる」(安佐動物公園再整備基本計画)に基づき、キリンおよびシマウマが生息するアフリカ平原に自生するバオバブの木をモチーフにした獣舎の外観とし、原風景を演出しつつ、主役である動物たちを引き立たせ、主張し過ぎることのないデザインとした。

CPD 認定プログラム(2025年1月の広島県内実施分)

2024年11月13日現在

日 時	プログラム名	単 位	主 催	連絡先
1/16	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/18	H0602 建築施工図作成・管理支援技術	5	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
1/18	令和6年度広島県ヘリテージマネージャー養成講習会(9)	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/19	H0602 建築施工図作成・管理支援技術	5	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
1/21	改修工事が知りたい! 研修セミナー「タイル剥離防止工事でタイル剥離防止工事で10年間のタイル剥離保証が出来る工法」勉強会	2	広島県建築士事務所協会	082-221-0600
1/23	大規模修繕「修繕の心得」講習会(DVD講習)	3	広島県建築士会	082-244-6830
1/25	H1402 壁装施工の実践技術	6	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
1/26	H1402 壁装施工の実践技術	6	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
1/27	建築士のための住宅紛争処理支援セミナー	2	広島県建築士会	082-244-6830
1/28	第一種電気工事士定期講習(広島市) 1/28	6	電気工事技術講習センター	03-5206-2720
1/31	2024年度日本建築学会支部共通事業「鉄筋コンクリート構造計算規準」改定講習会【広島会場】	5	日本建築学会	082-243-6605

建築基準法・建築物省エネ法改正に係る確認申請手続きをサポートします! 《建築士サポートセンター》開設

令和7年4月1日に改正建築基準法・改正建築物省エネ法が全面施行され、建築確認・検査手続きの審査特例(4号特例)の見直し、小規模木造建築物の壁量計算等の構造規定の見直し、省エネ基準適合義務化が始まります。改正法の円滑な施行に向け、令和7年1月6日から建築士会は建築士事務所協会と共同して建築士サポートセンターを開設します。下記サポートが必要な方は建築士会事務局までご連絡ください。詳細は同封のチラシをご覧ください。ただし、申込書等は12月初旬~中旬には建築士会ホームページに掲載します。

■建築士サポートセンターの概要

令和7年4月以降に建築確認手続きを予定している建築士等が、国土交通省ホームページの資料や解説動画を確認してもなお、添付書類や記載内容に不明な点がある場合に相談できます。

①サポート内容(建設地が広島県内のものに限り)

提出された確認申請図書一式を事前に確認し、以下のサポートを行います。

- ①申請図書関係 ②構造関係 ③省エネ関係

②注意事項

申請図書一式を提出された場合のみサポートし基準への適合性は確認しません。図書、記載内容の過不足の確認・指摘・助言を行います。

③サポート費用: 無料(申し込み、設計図書等の通信費・送料等は申込者負担です。)

④サポート期間: 令和7年1月6日(日)~令和7年3月31日(日)

専攻建築士登録の 新規・更新申請手続きが始まります!

■申請受付期間 2025年1月4日(土)~2025年2月28日(金)

■申請方法

①新規: 申請書等を当会に提出です。申請書等は日本建築士会連合会HPのトップページまたは当会HPよりダウンロードしてください。

②更新: 登録証の有効期限が2025年3月31日までの方が対象です。申請はWEB申請です。日本建築士会連合会または当会HPの令和6年度更新申請より専攻建築士管理システムへログインの上、手続きを行ってください。

※更新には2024年12月31日までにCPD60単位以上の取得が必要です。

会誌「建築士」CPD連載講座バックナンバーを連合会HPに掲載中です。ご利用ください。

■費用(税込) ①新規 17,600円 ②更新 9,900円
詳しくは、当会事務局までお問い合わせください。

建築確認・検査

構造計算
適合性判定

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します

設計
性能評価

定期報告

■ 指定確認検査機関

■ 登録建築物エネルギー消費性能判定機関

■ 住宅瑕疵担保責任保険業務

■ 指定構造計算適合性判定機関

■ 適合証明業務(フラット35)

■ 調査診断業務
(適法性調査、定期報告等)

■ 登録住宅性能評価機関

■ 長期使用構造等の確認業務

■ 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務

12条点検は弊社におまかせください

株式会社 ジェイ・イー・サポート

URL <https://www.jesupport.jp/> e-mail: mail@jesupport.jp

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201

東京支店: 東京都千代田区神田富山町22-7F

福岡支店: 福岡県福岡市中央区天神一丁目9-17-8F

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。

中国エリアをすばりカバーしています

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

<https://www.jutakuhosho.com/>

広島支店・広島本店: 広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査

- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター

URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231

営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

第66回建築士会全国大会鹿児島大会

もえよ! 建築維新～たぎる地で築くみらい～



今年度の全国大会は10月25日(金)、26日(土)、鹿児島県鹿児島市で開催されました。広島県建築士会からは40名の参加です。全国より3,000人以上が集まり盛大な大会に初参加しました。

■10月25日(金) 午前

10種類の交流セッションがありましたが、われら女性委員会は女性セッションに参加し中四国ブロックを代表して小玉さんが1年間の活動報告を堂々としてくれました。

■10月25日(金) 午後

記念フォーラムは『建築維新ではじまる未来』と題して作家・国文学者の林望氏、エンジニアの後藤一真氏、建築家の大西麻貴氏の三氏による建築維新について語っていただきました。過去から未来への維新には破壊せず継承が大切だと貴重なお話を拝聴することができました。大会式典では迫力ある奄美の島唄に感動し、独特の歌い方や鹿児島県の皆さまの特徴ある話し方によりどっぷり鹿児島に浸りました。



大交流会では、鹿児島名物の黒牛、黒豚、地鶏、さつま揚げ等等数えきれない食べきれないほどの美味しい料理とさすが焼酎王国! 沢山の種類の焼酎飲み比べもあり満腹大満足です! 屋根付き屋外の開催で、とても心地よい風の中大変気持ちよく他県の皆さんと交流できました。『広島大会に行きたかったよ。残念だったね』と県外の皆さんにコロナ禍での中止を残念がる声掛けをしていただきました。



■10月26日(土)

翌日のエクスカーションは悩むほどの鹿児島満喫15

コースも準備されていた中、思い思いの希望コースへ参加です。お互いのエクスカーションの様子も情報交換しましたがどこも楽しそうで良かったです。私は今回、初参加でしたが県外の士会の皆さまとも交流でき活動内容や仕事内容をお互い報告し合い大変刺激を受けました。また、鹿児島の皆さまの細かいおもてなしや心遣い大変感動しました。(倉田 まゆみ)

女性セッション参加報告

女性委員会セッションへ参加、今回は広島的女性委員会の活動報告の発表もあり委員会から4名参加し、小玉委員長がドローン講習について発表されました。

セッションのテーマは、思いっきりバージョンUP!

Part2～女性も青年も参加したい「魅力ある建築士会」とは～。9県が発表し各県とも模索しながら活動されている様子でした。

建築士会という団体の認知を高めるための活動は学生や子供、一般市民を対象としたものや、他団体と合同で建築に関する体験イベントなど開催した活動を報告されていました。その他に現会員に対しては、シニア会員の活用、賛助会員の枠の活用などを発表されており、経験豊富なシニア会員の活用案はなるほどと思いました。

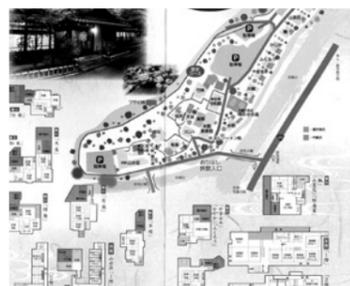
様々な報告を聞いて広島県でも取り入れたいような活動もたくさんありました。広島県の発表にも他県から質問があり興味を持ってもらえたようでした。

(小森 由香子)

エクスカーション参加報告

A～Oまでの15コース、どれもとても魅力的でしたが、私たちが「Iパワースポットをめぐり霧島温泉で癒される旅」に申し込んだのは、全国女性建築士連絡協議会で鹿児島の建築士の方から創業明治十二年の霧島、妙見温泉「おりはし旅館」のIコースをイチオシされたからでした。その内容は、とてもおもてなしの詰まった濃厚な充実プランでした。そして驚いたことに、この日の「おりはし旅館」は建築士会の貸切でした。温泉、食事会の後に仲良くなった皆さんで二次会やルームツアーなどプラン外も堪能しました。これは全国大会のエクスカーションだからこそその楽しみ方かもしれません。

来年は日本国際博覧会が開催される大阪です! 今から楽しみです。(小玉 志帆)



おりはし旅館見取り図



ルームツアー

呉支部けんちく講演会「ラチスシェルとその座屈設計について」

呉支部 濱井 義樹

呉支部「けんちく講演会」は10月17日18時30分より呉工業高等専門学校において開催されました。

今回は呉高専の仁保裕准教授による「ラチスシェルとその座屈設計について」という、ちょっとハードな内容の講演でした。



仁保先生は、この「ラチスシェルの座屈設計」をご専門とされているだけに、ついほんやりと聞き逃してしまうと追いかけて行けないレベルの内容だったような気がします。このため、22名の出席者の中で居眠りをするような方は一人もいなかったはず。たぶん。

講演では、ラチスシェル構造という細い部材で優美に組み立てられた数々の建築物の事例について、構造的な問題点、課題などを交えながら次々ご紹介いただきました。



ご紹介いただいた事例の多くが海外のものであり、周辺地区のものが意外と少ないこともあって身近な存在とは言いがたいものの、主に薄膜と組み合わせられた構造体は確かに美しいものが多く、軽く柔らかでありながら強靱さも兼ね備えたラチスシェルについての興味は随分と深まりました。



おそらく出席者の大半が、このラチスシェルに「ハマった」としか思えない仁保先生の熱い話しぶりに感化されたのではないかと思います。

気圧差で形を保っているようなものは別として、自分としてはいわゆるドーム形やシェル形の施設の多くに対し、あまり柔らかいイメージを持っていなかったため、陥没や波打ちなどで変形した事故事例の紹介はかなり面白いものでした。このほか日本の施工精度の話や、今後さらに様々な形態についての解析が進んでいくだろうとの話にも大変興味を引かれました。

ただ講演時間の大半が建築構造学の講義のような内容だったため、この紙面でもそのご紹介をさせていただくことは残念ながら私の能力では無理です。

講演後は質疑応答の時間ですが、ここでも仁保先生のラチスシェルに対する熱意が伝わってくるような数々の回答をいただくことができました。



また司会進行をされた呉支部副支部長でもある篠部教授からの質問は、普段の業務の中で直接建築構造に関わることはない出席者の方々にも優しくフォローしていただくような内容でした。会場内にはおそらく、私のように講演内容を吸収しきれなかった方もいらっしゃるはずであり、そうした方もども何となく納得できるような回答がいただけたのでは、という気がしています。



「けんちく講演会」は「呉建築セミナー」に並ぶ呉支部の事業としてすっかり定着してきましたが、毎回バラエティに富んだ内容であり、かなり楽しめるものだと思っています。他支部の方々もどうかお問い合わせの上、ご参加ください。